



2022年5月11日  
株式会社東急モールズデベロップメント

### 東急モールズデベロップメント、国内小売企業の香港進出を支援

支援する、ドラッグストアグループ「マツモトキヨシグループ」の香港1号店がオープン

株式会社東急モールズデベロップメント（本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：佐々木桃子）は、東急株式会社が出資・運営する香港事業（現地法人：Tokyu Malls Development (Hong Kong) Limited /以下、TMDHK）を受託しており、その一環として、日本国内の小売企業における香港進出を支援しています。

TMDHKは2021年1月から、株式会社マツキヨココカラ&カンパニーが運営するドラッグストアチェーン「マツモトキヨシグループ」の香港進出を支援（以下、本プロジェクト）。本プロジェクトの実施に伴い、本日2022年5月11日（水）に、「マツモトキヨシ」の香港1号店が観塘（クントン）エリアに立地する人気商業施設「apm（エー・ピー・エム）」内にオープンしました。TMDHKは、オープン後も営業支援を担います。

TMDHKは本プロジェクトを皮切りに、香港進出を検討する日本国内企業の支援事業に積極的に取り組みます。香港において積み上げてきた知見を生かし、小売にとどまらず飲食、サービス業界など、不動産物件探しから契約交渉まで、幅広い業務の支援を提供します。

#### ■ 本プロジェクトにおける支援業務について

市場調査、出店立地の検討・交渉支援、雇用代行、人事・経理関連の会社管理業務の一部

#### ■ 各担当者のコメント

##### 「マツモトキヨシ」香港事業総責任者

マツモトキヨシ香港株式会社 代表取締役社長 林保範（はやし・やすのり）氏

香港は以前から進出したいと思っていた地域でありましたが、外部環境の影響によりその推進に着手できない時期が続いておりました。今回の香港での展開はマツモトキヨシ独資の進出ということもあり、課題もありましたが、TMDHKさまのご支援により本日を迎えることができました。東急グループさまとは日本国内でも戦略的パートナーとしてフランチャイズ契約による店舗展開で協業している関係ですが、今回は香港進出の足場づくりを共にご担当いただきました。コロナ禍でグローバルな移動に制限が伴う中、このような新しいスタイルの海外進出スキームで1号店のオープンを迎えることができることに、大変感謝しています。

#### 本プロジェクト推進担当

Tokyu Malls Development (Hong Kong) Limited, President 新出正人（しんで・まさと）

香港進出のご支援をさせていただいた、「マツモトキヨシ」の香港1号店が無事にオープンしましたこと、大変うれしく存じます。香港は親日的な市民が非常に多く、消費においても日本ブランドや日本産品・サービスへの信頼度がとても高い地域です。コロナ禍前と変わらず、日本ブランド進出への期待の高さを肌で感じています。香港は、内需拡大が続く中国・華南地域だけではなく東南アジアへの地理的なハブとしても有望なエリアの一つです。コロナ禍で渡航規制が続くなど物理的な制限も多い環境ではありますが、我々は香港進出の障壁を少しでも取り除き、時代のニーズに合わせた支援スキームにより日本ブランドの香港進出を今後も支援してまいります。

## **Tokyu Malls Development (Hong Kong) Limited (東急商業發展(香港)有限公司)について**

Tokyu Malls Development (Hong Kong) Limited は、SHIBUYA109 香港ハーバーシティ店の運営を目的に 2014 年 9 月に設立。現在は、日本国内の小売企業における香港進出に伴う支援業務やポップアップストアの運営を通じた香港内でのブランド認知拡大に携わる。東急株式会社の 100%子会社で、株式会社東急モールズデベロップメントが 2021 年 4 月から業務を担う。

## **株式会社東急モールズデベロップメントについて**

株式会社東急モールズデベロップメントは、商業施設(ショッピングセンター)の運営を行う、東急グループの一員。東急線沿線を中心に、駅直結もしくは駅前などの好立地において、駅利用者や地域にお住まいの方々のさまざまなライフスタイルに合わせた店舗ならびにサービスを提案。主な運営商業施設は、「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」「たまプラーザ テラス」「グランベリーパーク」「港北 TOKYU S.C.」、「武蔵小杉東急スクエア」などの“東急スクエア”ブランド、東急線駅構内・駅近隣に展開する商業施設ブランド「etomo (エトモ)」など。